

感染症発生状況

令和2年1月31日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和2年1月20日（月）～1月24日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】217名 【職員】36名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】43名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数105名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（152名）、咳・鼻水（34名）、嘔気・嘔吐（42名）、下痢・腹痛（29名）

疾病別：インフルエンザ（129名）、溶連菌感染症（30名）、胃腸炎（26名）、突発性発疹症（1名）

【職員】症状：熱（8名）、下痢・腹痛（3名）、嘔気・嘔吐（3名）

疾病別：インフルエンザ（12名）、胃腸炎（6名）

インフルエンザ流行中で、ノロウイルス感染症、溶連菌感染症も同様です。具合が悪い場合は早めに受診、家では手洗いの励行です。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山、河北、河南地域で減少しました。厨川、盛南地域で増加しました。

溶連菌感染症 河北、河南地域で減少しました。玉山、厨川、盛南地域で増加しました。

胃腸炎 玉山、河南地域で減少しました。厨川、河北地域で増加しました。

突発性発疹症 河北地域で増加しました。

【県の状況（1/13～1/19）】

インフルエンザは、多くの地区で注意報値（定点あたり患者数10人）を超えています。学校等閉鎖措置は1週間で26件の報告がありました。現在、A型が流行の主流ですが、医療機関の簡易キットによる検査結果では、B型も報告されています。A型にかかった人が、その後B型にもかかる場合があるので、引き続き注意が必要です。発熱等の症状がある際は、登校や出勤をせずに受診することが勧められます。症状の有無に関わらず、普段からの咳エチケットや手洗い等の感染対策が重要です。

感染性胃腸炎は、盛岡市で患者が多くなっています。保育所での集団感染事例が盛岡市を中心に6件報告があり、ノロウイルスやサポウイルスが検出されています。集団生活を営む施設では、感染予防対策の再確認を。石けんと流水による手洗いの徹底と、患者の吐物や便を処理する際は、使い捨て手袋やマスクを着用し、塩素系薬剤を使用することが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】